

第1回、第2回検討会における発表・委員意見とりまとめ

資料1

	大項目	中項目	件数	小項目	細部指摘	No.
方向性を共有	計画/ガイドラインの必要性	ガイドライン・計画を策定すべき	3	ガイドラインの作成		1
				受援計画の位置づけ		2
		効果的・的確な内容・構成とすべき	7	策定による効果		3
				受援計画の構成		4
				自治体規模に配慮した計画内容		5
				体制と役割の記載		6
				内容のわかりやすさ		7
		受援業務を明確にすべき	9	受援対象となる業務		8
				業務内容・規模等		9
				ガイドライン記載範囲		10
		応援受援のためには業務を標準化すべき	3	業務手順・運用方法、体制構築・研修実施		11
		受援体制を検討すべき	12	受援組織の確保・位置づけ		12
				災害対策本部への受援組織の位置づけ		13
				受援担当者の明確化		14
				自治体規模に応じた体制		15
				応援受援のボリューム想定		16
				応援受援のタイミング		17
				組織トップの役割		18
		経験者・専門ノウハウを活用すべき	12	経験者活用の必要		19
				民間、ボランティア等の活用		20
				災害対応経験者の登録		21
				家屋被害調査員の登録		22
				食品配送のノウハウ		23
論点1	受援応援業務の内容	受援業務リスト	55	本部機能	災害対策本部運営支援	24
				本部機能	被災地外への拠点確保	25
				本部機能	マスコミへの対応支援	26
				体制	ボランティア対応	27
				体制	マネジメント支援	28
				体制	被災者への情報発信	29
				マネジメント	ノウハウ提供	30
				応急	輸送計画の立案	31
				避難生活	避難者支援・避難所運営	32
				避難生活	物資の仕分け・物的支援	33
				避難生活	救援物資の提供	34
				避難生活	広域避難の受け入れ	35
				廃棄物	保健衛生対策(ゴミ・し尿・廃棄物、災害瓦礫)	36
				生活再建	生活再建支援業務	37
				生活再建	建物被害認定調査	38
				生活再建	見舞金・義援金	39
				生活再建	住宅応急修理	40
				仮住まい生活	仮設住宅	41
				復旧・復興	罹災証明	42
				復旧・復興	復興計画	43
論点2	応援受援の枠組み	応援受援は複数のスキームが存在	20	受援応援に関する規定		44
				応援協定		45
				指定都市市長会行動計画(コンセプトプラン)		46
				応援スキーム		47
				カウンターパート方式		48
				総務大臣の役割		49
				地方三団体(全国知事会・市長会・町村会)の役割		50

	大項目	中項目	件数	小項目	細部指摘	No.		
論点3	応援受援事務局の体制・機能	応援要請	4		躊躇ない要請の必要	51		
					要請ルールの必要	52		
		事務局の役割	30	総合受付	総合窓口	総合受付	総合窓口	53
						受け入れ調整	リエゾンの派遣・受け入れ	54
						総合調整窓口	全体調整	55
						総合調整窓口	応援受援の全体像の把握	56
						資源管理・とりまとめ	業務のマネジメント	57
						資源管理・とりまとめ	資源管理	58
						ボランティア	災害ボランティアセンターとの連携	59
						ボランティア	ボランティアとの連携	60
						情報共有	応援側との情報共有	61
							事務局の拠点設置の必要	62
							事務局の応援の必要	63
							応援受援における心のケアの必要	64
		体制・調整の仕組みの構築	29	応援受援間の調整	受援側と応援側の役割分担	応援受援間の調整	受援側と応援側の役割分担	65
						業務調整の場	調整の場	66
						応援側の組織間の調整	各応援主体の調整	67
						応援側の組織間の調整	市町村を調整する仕組み	68
						受援側の組織間調整	県による調整	69
						受援側の組織間調整	受援事務局と原課との関係	70
原課担当	受援担当者の配置					71		
業務のフロー・手順の整備	7	業務	業務内容・フローの整理	業務	業務内容・フローの整理	72		
				業務	一連の業務フローを統整合理 (例: 被害認定から生活再建まで)	73		
				業務	マニュアルの整備	74		
				拠点	物資拠点の選定	75		
教育訓練の実施	8	訓練	教育訓練の実施	76				
論点4	応援受援におけるロジ・ツール	活動環境整備・ロジ	12		応援側の活動環境整備・ロジ	77		
				資機材	資機材の確保	78		
				資機材	図面・資料の整備	79		
				資機材	燃料の確保	80		
				資機材	システムツールの準備	81		
				拠点	物資拠点の選定	82		
		業務で使用する様式の整備	8		様式の統一化	83		
					受援業務に関する項目 (業務、資格、連絡方法、指揮命令者、受援担当者等)	84		
					物資調達様式の必要	85		
					物的資源に関する項目(単位、形状、荷姿)	86		
	資源としての「空間」活用	87						
論点5	受援応援に係る費用	費用負担の考え方の整理	4		費用負担	88		